

かんたん操作ガイド

本書では、本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作を説明しています。



同梱品を確認する

プロジェクター本体



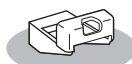
リモコン



単 3 型マンガン電池



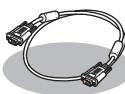
無線 LAN ユニット
固定カバー



電源コード
(日本国内専用) 約 1.8m



コンピューターケーブル
約 1.8m



USB ケーブル
約 1.8m



- ・お客様情報
+ 正式保証書発行カード
- ・返信用封筒

本製品のマニュアルについて

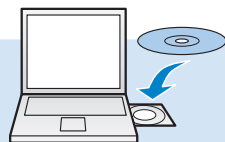
本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくためによくお読みください。

冊子(紙)のマニュアル

- 『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』 お使いいただく前に必ずご覧ください。
- 『かんたん操作ガイド』(本書)

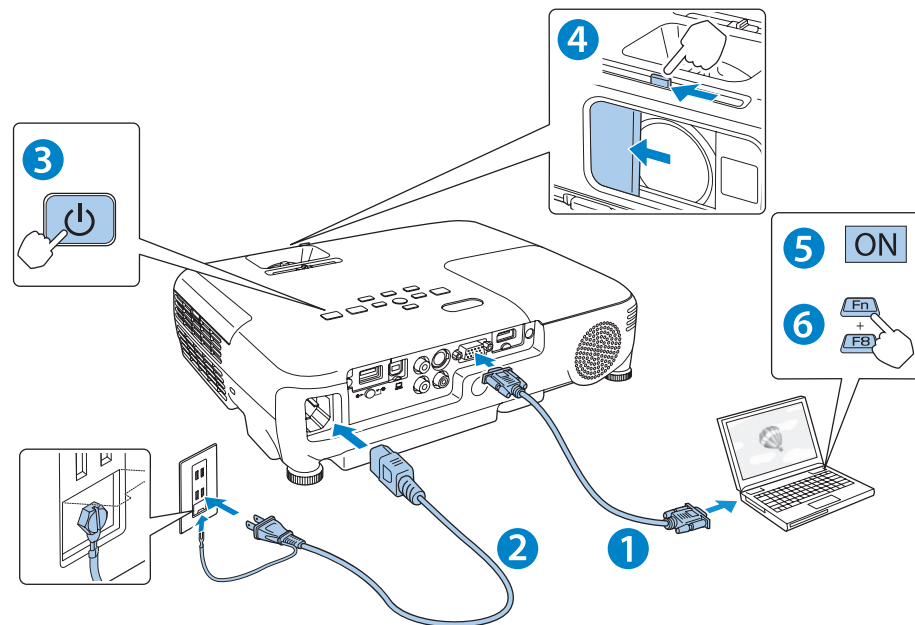
CD 収納のマニュアル

- 『取扱説明書』(PDF) 本機の使い方全般と、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。



CD 収納のマニュアルは、Document CD-ROM をコンピューターにセットしてご覧ください。
※ PDF をご覧いただくには、Adobe Reader が必要です。

コンピューターと接続して投写する



警告

- ・投写中はレンズをのぞかないでください。
- ・必ず接地接続を行ってください。
接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

注意

- ・本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ・本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

USB ケーブルで接続するときは


- 1 同梱の USB ケーブルで、コンピューターの USB 端子と本機の USB-B 端子を接続します。
- 2 ●初めて接続したとき ▶▶▶▶ ドライバーをインストールします。
インストールが完了したら、映像が投写されます。
●2 回目以降に接続したとき ▶ 映像が投写されます。

USB ケーブルで接続すると、コンピューター画面の投写と同時に音声も再生できます。
詳細は、『取扱説明書』「USB ディスプレイで投写する」をご覧ください。



はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

1 コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター入力端子をコンピューターケーブルで接続します。

2 本機とコンセントを電源コードで接続します。

電源インジケータ  が青色に点灯します（スタンバイ状態）。


3 操作パネルの  電源ボタンを押して、本機の電源を入れます。

ステータスインジケータ  が青色に点滅します（ウォームアップ状態）。ウォームアップが終わると、ステータスインジケータ  が青色に点灯します。

4 レンズカバーを開けます。

5 コンピューターの電源を入れます。

6 コンピューターの画面出力先を切り替えます。

コンピューターの Fn キー（ファンクションキー）を押したまま、 キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。


出力切り替えの例			
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5
NEC	Fn + F3	Lenovo/IBM	Fn + F7
Panasonic		SONY	
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10

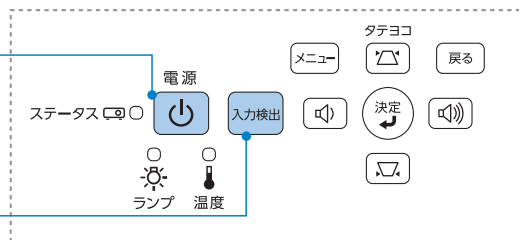
詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

本機の電源を切るとき

 電源ボタンを 2 回押します。

映像が投写されないとき

 入力検出 ボタンを押します。



困ったときは







































? 映像の大きさ、位置、ゆがみを調整したいとき

裏面の「映像を補正する」をご確認ください。

? 故障かな? と思ったとき

次の表でインジケータの状態とその対処方法をご確認ください。

  : 点灯   : 点滅  □ : 消灯  : 状態依存

				原因	処置または状態
	 		□	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
	 	□		ファン異常 センサー異常	
	 	□		内部高温異常 約 5 分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・壁側に設置しているときや、エアフィル ターまたは排気口がふさがる場所に 設置しているときは場所を移動しま す。 ・エアフィルターの清掃または交換をし ます。
				高温警告	
	 		□	ランプ異常 ランプ点灯失敗 ランプカバー開放状態	次の 3 点を確認してください。 ・ランプを取り出してランプが割れてい ないか確認します。 ・ランプやランプカバーが確実に取り付 けられているか確認します。 ・エアフィルターの清掃または交換をし ます。
	 			オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
	 			電源系異常	
				ランプ交換勧告	新しいランプに交換してください。

? インジケータをみてもわからないとき

電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。

● インフォメーションセンター

050-3155-7010 製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせにお答えします。

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

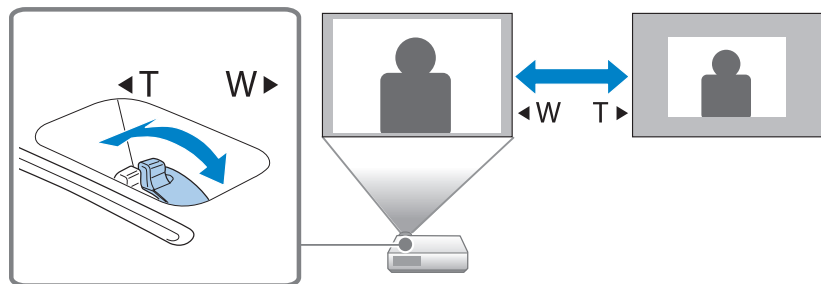
● サービスコールセンター

050-3155-8600 修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

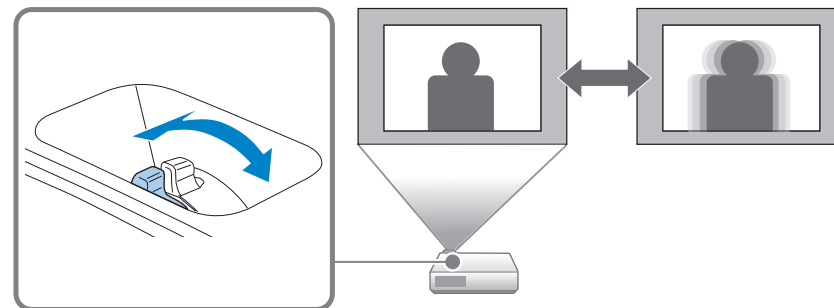
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

映像を補正する

- ? 映像のサイズを変えたいときは
ズームリングでサイズを調整します。

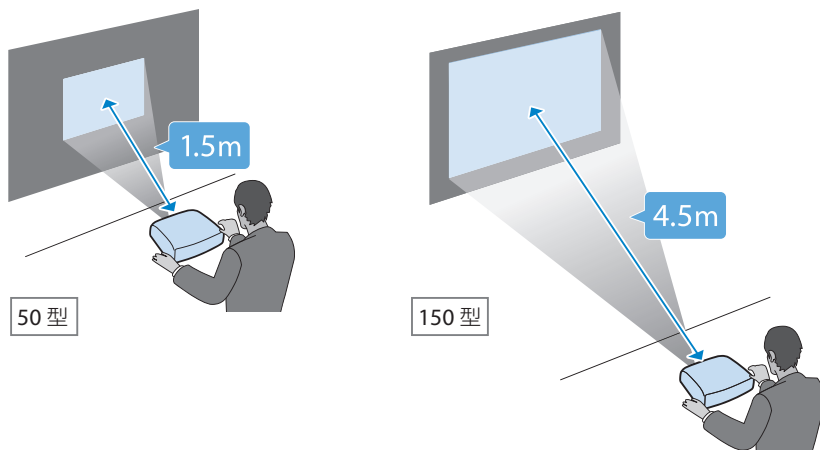


- ? 映像がぼやけるときは
フォーカスリングでピントを調整します。



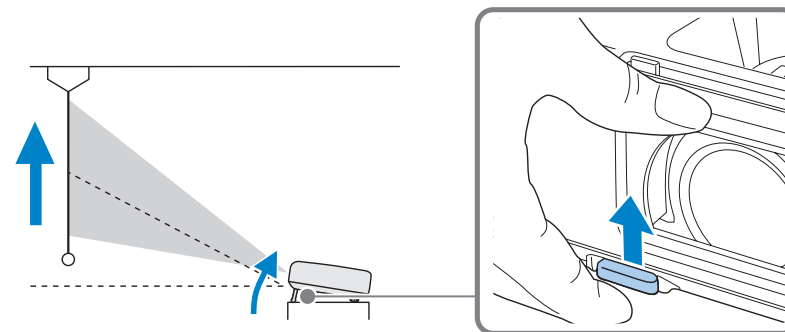
映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。

スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。
詳細は、『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。



- ? 映像の高さを変えたいときは

フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。
最大12度まで傾けて、映像の高さを調整できます。



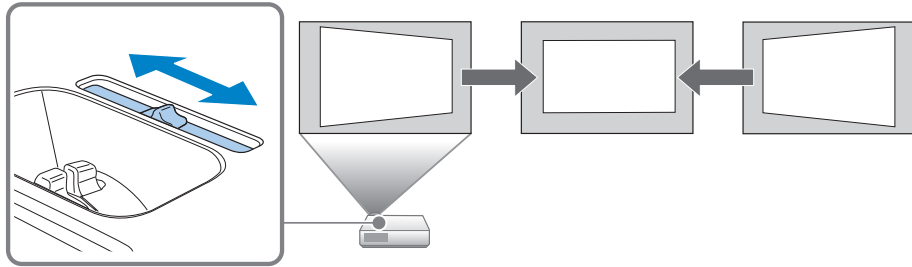
memo

傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。
傾斜角度が小さくなるように設置してください。

? 映像が台形にゆがむときは

ヨコ方向の台形ゆがみ

ヨコ補正スライダーを左右に移動させ、ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。



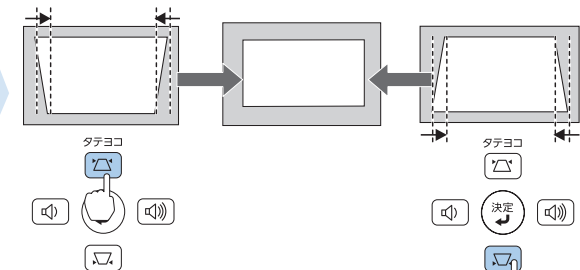
タテ・ヨコ方向の台形ゆがみ

台形補正画面を表示して、タテ方向・ヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。

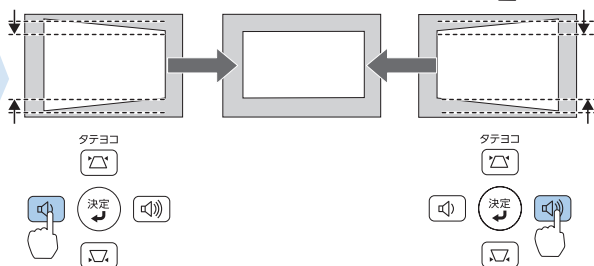
台形補正画面は、操作パネルの【△】または【▽】ボタンを押すと表示されます。



タテ補正は【△】【▽】ボタンを押します。

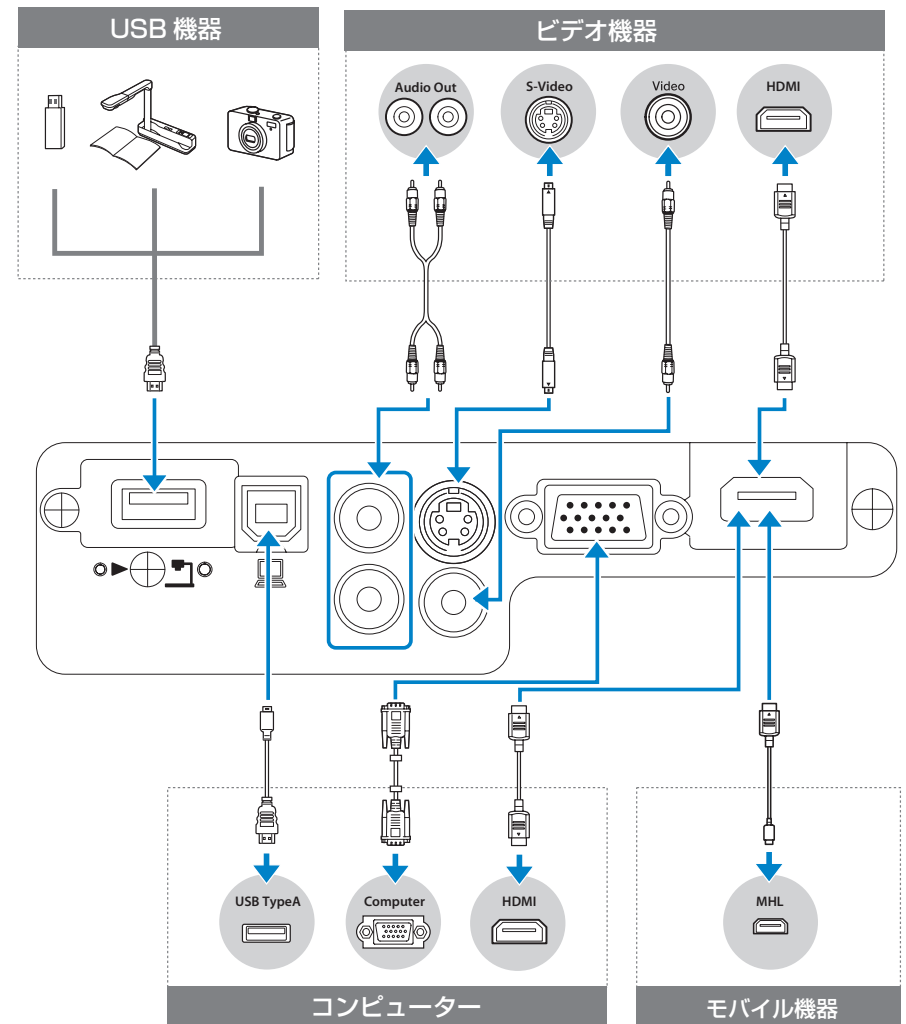


ヨコ補正は【◀】【▶】ボタンを押します。



さまざまな機器と接続する

DVD プレイヤーや VHS ビデオなどの映像機器、USB メモリーや書画カメラなどの USB 機器、スマートフォンやタブレット端末などのモバイル機器からの映像を投写するときは、下図のように接続します。



⚠ 注意

- 接続機器の電源が入った状態でケーブルを抜き差しすると、故障の原因になります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。
- ケーブルを強く引っ張ると、ケーブルが断線したりコネクタが壊れることがあります。